

令和3年度事業報告

令和3年度においても、高齢者が年齢にかかわらず働き続けることができる「生涯現役社会」をめざし「自主・自立、共働・共助」の理念の下、事業の運営を行いました。この間、会員の真摯で誠実な就業姿勢は発注者から高く評価され、繰り返し受注につながっています。

事業実績では、会員の減少や高齢化が進んでいる中、センターとして効率的な受注を鑑み、公共部門においては、受注件数は昨年度とほぼ同件数でありましたが、継続的な就業をいただき、契約金額、就業延人数も増加となりました。しかし民間部門では夏場の草刈り作業等依頼が多く、需要に答えられない案件があり、契約額は昨年を下回りました。

主要な活動としましては、令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大により、様々な会やイベントが制限されましたが、令和3年度からの県下シルバー人材センターの重要課題でもある就業中、就業途上中の「事故ゼロ」を目指し、会員への啓発や安全就業員会、交通安全講習会などを開催し、安全就業への取組みをおこないました。

多ノ郷浜田土地改良区にありました、独自事業作業所を解体、撤去しました。

おもな業務指標

	R3年度	R2年度	R元年度		R3年度	R2年度	R元年度
登録会員	260人	290	302	契約金額	116,268千円	108,870	108,641
受注件数	1,974件	1,970	2,083	公共部門	69,854千円	60,395	61,627
就業人員	186人	180	195	民間部門	46,414千円	48,476	47,014
就業延人員	23,294人	22,912	23,245	(うち独自)	(415)	(290)	(731)

活動記録

日付	名称	参加人員	内容
R3年4月12日	第1回理事会	13名	収支決算、総会議案
R3年5月28日	第37回定時総会	本人13名 書面194名	事業報告、収支決算、定款の一部変更、事業計画、収支補正予算報告
R3年8月10日	会報No.24発行		シルバーだより
R3年8月27日	安全・適正就業委員会	9名	事故防止策、パトロール
R3年11月26日	第2回理事会	13名	予算編成方針、収支補正予算
R3年12月8日	安全就業ニュース発行		安全就業推進大会開催中止報告
R4年1月21日	安全運転講習会	14名	須崎自動車学校
R4年3月18日	第3回理事会	15名	事業計画、収支予算、定時総会理事及び監事候補者選考委員会
R4年3月30日	理事及び監事候補者選考委員会	8名	
R4年3月31日	浜田独自事業作業所		解体・撤去

(1) 事業の普及啓発活動

シルバー事業の理解と周知を図るため、普及促進月間である10月に毎年実施していたボランティア活動は諸事情により、中止としました。

(2) 就業機会の提供

当年度の契約金額は116,268千円で、前年度対比106.8%、金額にして7,398千円の増額となりました。

派遣事業は2,567千円の実績で前年度対比87.9%、派遣人日は1,164人日で、181人日の減少となりました。

(3) 会員の確保と組織の強化

入会説明会を須崎では毎月1回、中土佐では随時実施して会員確保に努めました。年度末における会員数は、260名（男性192名、女性68名）となっており、60歳代と女性会員の新規確保が課題として残っています。

シルバー事業の周知、PRの為、シルバー人材センター月刊誌を須崎市・中土佐町の公的施設へ置いて頂いています。

(4) 技術講習会、研修会の開催と参加

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大により、様々な県内外の研修会・講習会がリモートで開催され参加をしました。

(5) 独自事業の推進

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大により、イベントへの参加や高知日曜市への出店を控えました。独自事業をおこなっている会員の方も高齢化が進んでおり、今後の運営状況をセンターも注視しながら、進めていきたいと考えております。

(6) 安全就業意識の向上と事故防止

事故ゼロを目指し、安全・適正就業委員会を中心に安全防具の着用、機械器具類の点検整備等の指導や安全就業パトロールを行い、事故減少に努めました。毎年、須崎地区と中土佐地区で安全就業推進大会を開催していましたが、諸般の事情で中止としました。

連合からの委託事業である、安全就業研修の採択を受け、須崎自動車学校でシルバー会員を対象とした安全運転講習会に参加しました。